

詩の行列 2年生

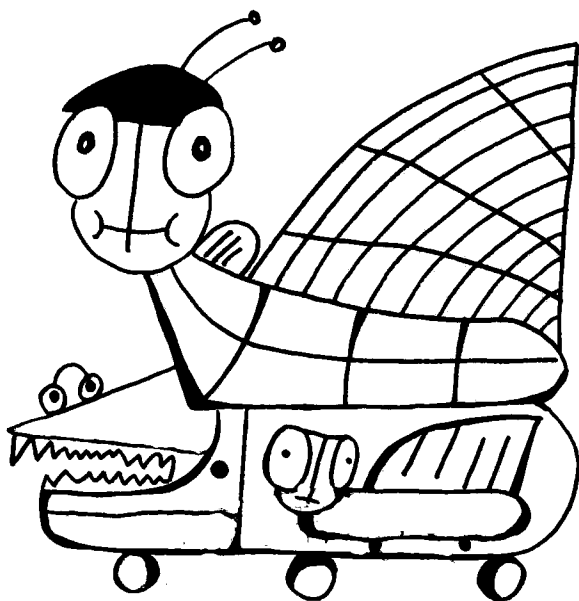


編集 日本児童詩教育研究所

詩の行列

し ぎょう れ つ

2年生



日本児童詩教育研究所

詩の行列・2年生・もくじ



詩の行列・2年生・もくじ

はじめに

7

ことばのきしや

ことばのきしや

12

はるがくる

16

ばらがさく

20

たいよう

22

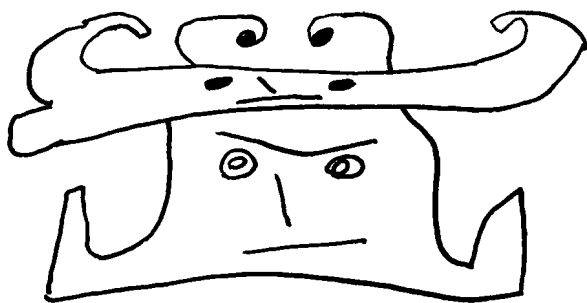
ひると夜

26

赤とんぼ

28

わたしのうまれる日



わたしのうまれる日

つゆのゆくえ

風のゆくえ

こころ

100才のあたまの中

100才のあたまの中

なみだ

ほん

小さなめ

こころのたまご

32

36

40

44

50

54

56

58

60



びょうきのたまご

ビロロロ ビロロロ

ビロロロ ビロロロ

チリチリチリリ

わたしの風

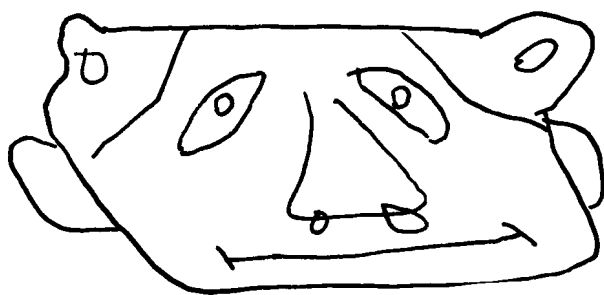
いろ

火星人

火の子

によろによろ

らくがき



ゆうれい

あくまの子

火星人

ぼくのかんむり

ぼくのかんむり

しよくようがえるととかげのけんか

目のたまの中

白いかみきれ

目

雨の中の雨

104

102

100

98

96

92

90

88



わたしの月

つぶ

かいがら

にじ

木

雨の中の雨

二年生の詩の見かた

あとがき

付・資料

こどもの絵をもとにしたイラスト

入江 由紀子

125 124 120 118 116 114 112 110 108

はじめに

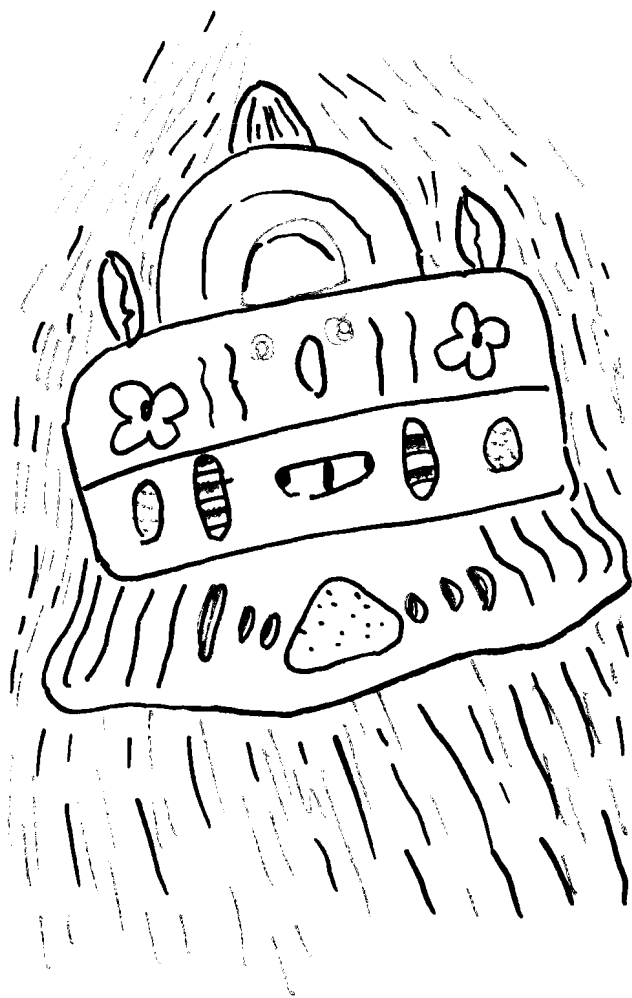
この本にのっている詩は、すきなことをすきなようにかんがえ、思いをめぐらせて、心のカラーテレビにうつったことがかいてあります。じぶんでもはつきりわからなかったような、心のふかいところにひそんでいたものも、うつっています。ですから、作文さくぶんをよむときのようなよみかたではなく、絵えを見るときのように、まずぜんたいのかんじをつかんで、こんどはあなたださい。

詩^し
の
行^{ぎょう}
列^{れつ}

2年生

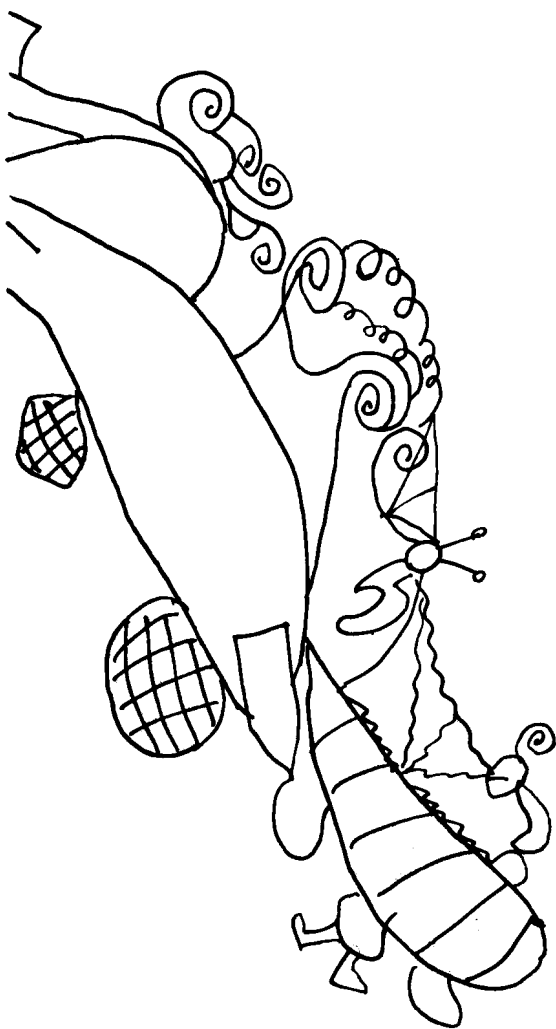


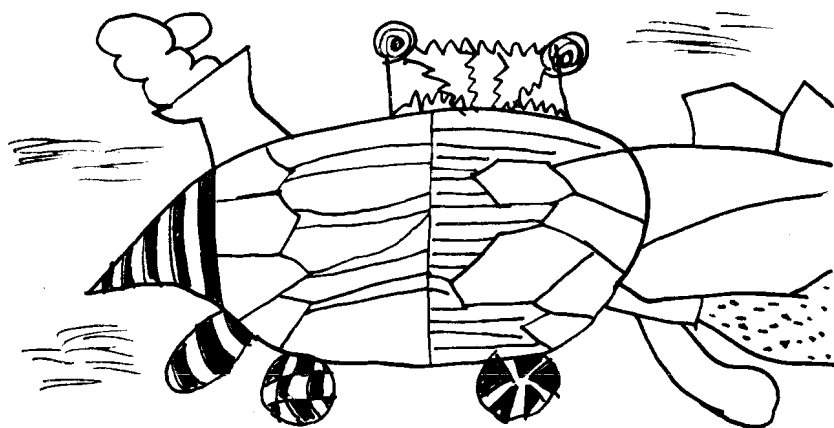
いとばのきしや



へいばのきつね

野口　じゅん子





ことばのきしやがやってくる
おかあさんから
わたしにはしってくる
わたしからおかあさんの
みみへいく。

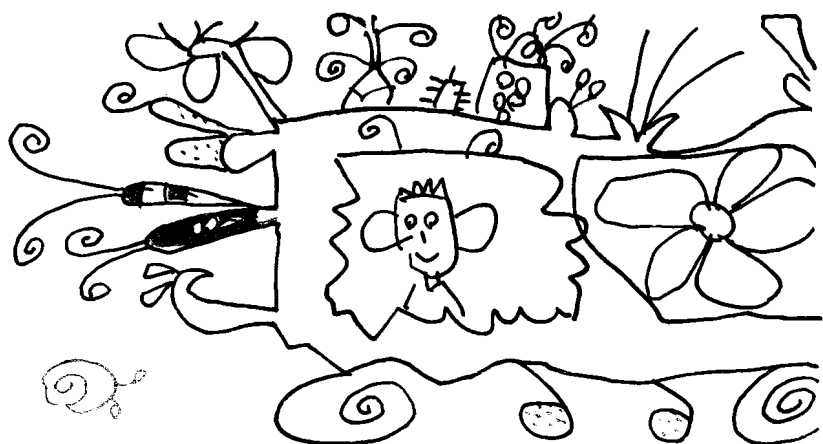
おかあさんからはしって
きたきしや
きれいな
お花をつんで
はしってきました。



白ちようの
おんがくが
なっていました。

春かぜを
いっぱいふかせて
やってきました。

キラキラと



しんじゅのあめを
ふらせました。
わたしが おかあさんに
おくるきしやは
あきぞらのような
人ぎょうをのせました。